

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 4 年 12 月 12 日(2022.12.12)

【公開番号】特開 2021-89683(P2021-89683A)

【公開日】令和 3 年 6 月 10 日(2021.6.10)

【年通号数】公開・登録公報 2021-026

【出願番号】特願 2019-220732(P2019-220732)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 2 0 / 1 0 (2 0 1 2 . 0 1)

10

G 0 6 Q 2 0 / 1 4 (2 0 1 2 . 0 1)

【 F I 】

G 0 6 Q 2 0 / 1 0

G 0 6 Q 2 0 / 1 4

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 12 月 2 日(2022.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

決済に関する処理を実行する端末に実行させるためのプログラムであって、
前記端末のユーザによる前記端末に対する入力に基づいて、前記端末のユーザによる第 1 決済に関する処理に基づく第 1 決済情報を前記端末の通信部によって送信することと、
前記第 1 決済情報に基づく、前記端末のユーザが送金、または受け取る第 1 金額と、前記端末とは異なる端末のユーザが送金、または受け取る第 2 金額とのうち、少なくとも前記第 1 金額の情報を前記通信部によって受信することと、
前記第 1 金額に基づく第 1 送金処理、または第 1 受取処理を前記端末の制御部によって実行することと、
前記第 1 決済情報から第 2 決済情報に修正された場合、前記第 2 決済情報に基づいて、第 2 送金処理、または第 2 受取処理を前記制御部によって実行することとが前記端末によって実行される。

30

【請求項 2】

請求項 1 に記載のプログラムであって、
前記第 2 送金処理、または前記第 2 受取処理は、前記第 2 決済情報と前記第 1 決済情報との差額に基づいて実行される。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載のプログラムであって、
前記第 2 送金処理、または前記第 2 受取処理は、前記異なる端末のユーザの許可に基づいて実行される。

40

【請求項 4】

請求項 3 に記載のプログラムであって、
前記第 2 送金処理、または前記第 2 受取処理は、前記第 2 決済情報が前記第 1 決済情報よりも決済金額が減額された場合、前記異なる端末の前記許可なく実行される。

【請求項 5】

請求項 1 または請求項 2 に記載のプログラムであって、
前記第 1 決済情報に基づく、前記端末のユーザが送金、または受け取る第 3 金額と、前

50

記端末とは異なる端末のユーザを含む複数の端末の各々のユーザが送金、または受け取る各々の金額とのうち、少なくとも前記第 3 金額の情報を前記通信部によって受信することと、

前記第 3 金額に基づく第 3 送金処理、または第 3 受取処理を前記制御部によって実行することと、

前記第 1 決済情報から前記第 2 決済情報に修正された場合、前記第 2 決済情報に基づいて、第 4 送金処理、または第 4 受取処理を前記制御部によって実行することとが前記端末によって実行され、

前記第 4 送金処理、または前記第 4 受取処理は、前記複数の端末の各々のユーザの許可に基づいて実行される。

10

【請求項 6】

請求項 5 に記載のプログラムであって、

前記第 4 送金処理、または前記第 4 受取処理は、前記複数の端末の各々のユーザのうち、前記第 1 決済情報から前記第 2 決済情報に修正されることで損失があるユーザの許可に基づいて実行される。

【請求項 7】

請求項 1 から請求項 6 のいずれか一項に記載のプログラムであって、

前記第 1 決済情報と、前記異なる端末のユーザによる第 2 決済に関する処理に基づく第 3 決済情報とに基づく、前記端末のユーザが送金、または受け取る第 5 金額と、前記端末とは異なる端末のユーザが送金、または受け取る第 6 金額とのうち、少なくとも前記第 5 金額の情報を前記通信部によって受信することと、

20

前記第 5 金額に基づく第 5 送金処理、または第 5 受取処理を前記制御部によって実行することと、

前記第 3 決済情報から第 4 決済情報に修正することに関する情報を前記通信部によって送信することとが前記端末によって実行される。

【請求項 8】

請求項 7 に記載のプログラムであって、

前記第 3 決済情報から第 4 決済情報に修正された場合、前記第 4 決済情報に基づいて、第 6 送金処理、または第 6 受取処理を前記制御部によって実行することが前記端末によって実行される。

30

【請求項 9】

請求項 1 に記載のプログラムであって、

前記第 2 決済情報は、前記異なる端末のユーザによって修正依頼される。

【請求項 10】

請求項 1 から請求項 9 のいずれか一項に記載のプログラムであって、

前記第 1 送金処理、または前記第 1 受取処理の完了に関する通知を前記端末の表示領域に表示することが前記端末によって実行される。

【請求項 11】

請求項 10 に記載のプログラムであって、

前記第 1 送金処理、または前記第 1 受取処理の完了に関する通知に対する前記端末のユーザの入力に基づいて、前記第 1 決済情報から前記第 2 決済情報に修正することに関する処理を前記制御部によって実行することが前記端末によって実行される。

40

【請求項 12】

請求項 10 または請求項 11 に記載のプログラムであって、

前記第 1 送金処理、または前記第 1 受取処理の完了に関する通知は、前記端末のユーザと、前記異なる端末のユーザとを含み、前記端末から前記異なる端末に送信されたコンテンツと、前記異なる端末から前記端末に送信されたコンテンツとを含むチャットルームに表示される。

【請求項 13】

請求項 1 から請求項 9 のいずれか一項に記載のプログラムであって、

50

前記端末のユーザと、前記異なる端末のユーザとを含み、前記端末から前記異なる端末に送信されたコンテンツと、前記異なる端末から前記端末に送信されたコンテンツを含むチャットルームを前記端末の表示領域に表示することと、

前記第2決済情報の修正依頼を前記チャットルームに表示することとが前記端末によって実行される。

【請求項14】

請求項13に記載のプログラムであって、

前記第2決済情報の修正依頼は、前記異なる端末から送信され、

前記第2送金処理、または前記第2受取処理は、前記修正依頼に対する前記端末のユーザによる入力に基づいて実行される。

10

【請求項15】

請求項1から請求項14のいずれか一項に記載のプログラムであって、

前記第1送金処理、または前記第1受取処理は、前記端末のユーザの許可と、前記異なる端末のユーザの許可とに少なくとも基づいて実行される。

【請求項16】

決済に関する処理を実行する端末の情報処理方法であって、

前記端末のユーザによる前記端末に対する入力に基づいて、前記端末のユーザによる第1決済に関する処理に基づく第1決済情報を前記端末の通信部によって送信することと、

前記第1決済情報に基づく、前記端末のユーザが送金、または受け取る第1金額と、前記端末とは異なる端末のユーザが送金、または受け取る第2金額とのうち、少なくとも前記第1金額の情報を前記通信部によって受信することと、

20

前記第1金額に基づく第1送金処理、または第1受取処理を前記端末の制御部によって実行することと、

前記第1決済情報から第2決済情報に修正された場合、前記第2決済情報に基づいて、第2送金処理、または第2受取処理を前記制御部によって実行することを含む。

【請求項17】

決済に関する処理を実行する端末であって、

前記端末のユーザによる前記端末に対する入力に基づいて、前記端末のユーザによる第1決済に関する処理に基づく第1決済情報を送信し、前記第1決済情報に基づく、前記端末のユーザが送金、または受け取る第1金額と、前記端末とは異なる端末のユーザが送金、または受け取る第2金額とのうち、少なくとも前記第1金額の情報を受信する通信部と

30

、
前記第1金額に基づく第1送金処理、または第1受取処理を実行する制御部とを備え、
前記制御部は、前記第1決済情報から第2決済情報に修正された場合、前記第2決済情報に基づいて、第2送金処理、または第2受取処理を実行する。

【請求項18】

決済に関する処理を実行する端末であって、

メモリに記憶されたプログラムを読み出し、前記プログラムに基づく処理を実行するプロセッサを備え、

前記プロセッサは、

40

前記端末のユーザによる前記端末に対する入力に基づいて、前記端末のユーザによる第1決済に関する処理に基づく第1決済情報を前記端末の通信部によって送信することと、

前記第1決済情報に基づく、前記端末のユーザが送金、または受け取る第1金額と、前記端末とは異なる端末のユーザが送金、または受け取る第2金額とのうち、少なくとも前記第1金額の情報を前記通信部によって受信することと、

前記第1金額に基づく第1送金処理、または第1受取処理を実行することと、

前記第1決済情報から第2決済情報に修正された場合、前記第2決済情報に基づいて、第2送金処理、または第2受取処理とを実行する。

【請求項19】

決済に関する処理を実行する端末と通信するサーバに実行させるためのプログラムであ

50

って、

前記端末のユーザによる前記端末に対する入力に基づいて、前記端末のユーザによる第 1 決済に関する処理に基づく第 1 決済情報を前記サーバの通信部によって前記端末から受信することと、

前記第 1 決済情報に基づく、前記端末のユーザが送金、または受け取る第 1 金額と、前記端末とは異なる端末のユーザが送金、または受け取る第 2 金額とのうち、少なくとも前記第 1 金額の情報を前記端末に前記通信部によって送信し、少なくとも前記第 2 金額の情報を前記異なる端末に前記通信部によって送信することと、

前記第 1 金額に基づく、前記端末に対する第 1 送金処理、または第 1 受取処理と、前記第 2 金額に基づく、前記異なる端末に対する第 2 送金処理、または第 2 受取処理とを前記サーバの制御部によって実行することと、

前記第 1 決済情報から第 2 決済情報に修正することに関する情報を前記通信部によって受信することと、

前記第 2 決済情報に修正された場合、前記第 2 決済情報に基づいて、前記端末に対する第 3 送金処理、または第 3 受取処理と、前記異なる端末に対する第 4 送金処理、または第 4 受取処理とを前記制御部によって実行することとが前記サーバによって実行される。

10

20

30

40

50